

「企業提案テーマ」 橘建設株式会社

橘建設 企業概要

創業54年の総合建設業。

弊社の仕事は**現場監督業**です。

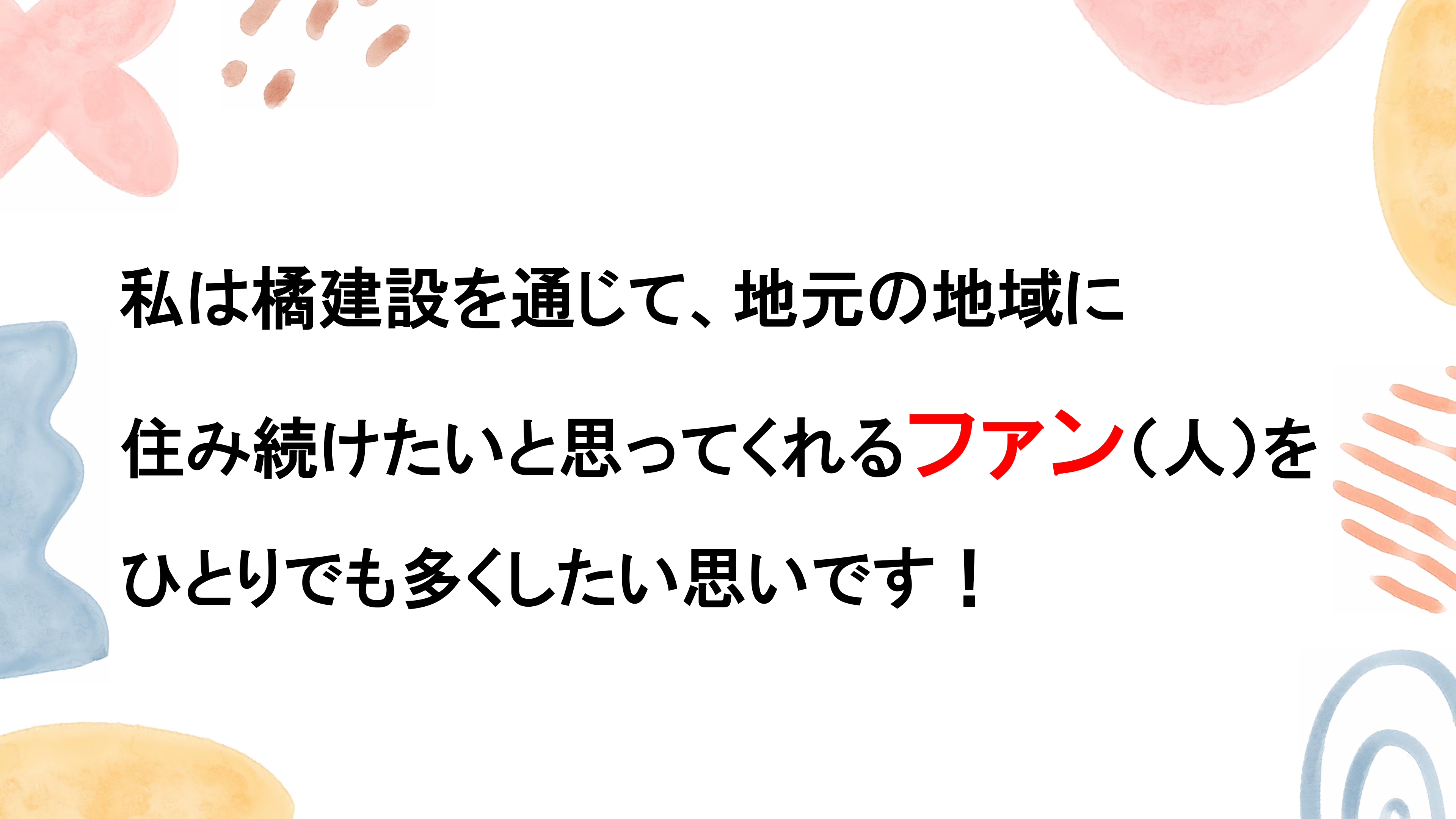
実際に柱を立てたり色を塗ったりするのではなく、

工事全体の**【安全・品質・工程・原価】**を管理する仕事を

しています。社員は20名と小規模ながら培った信頼と実績と技術力で地域の支えとなる企業を目指しています。

こんな建物 建てています。



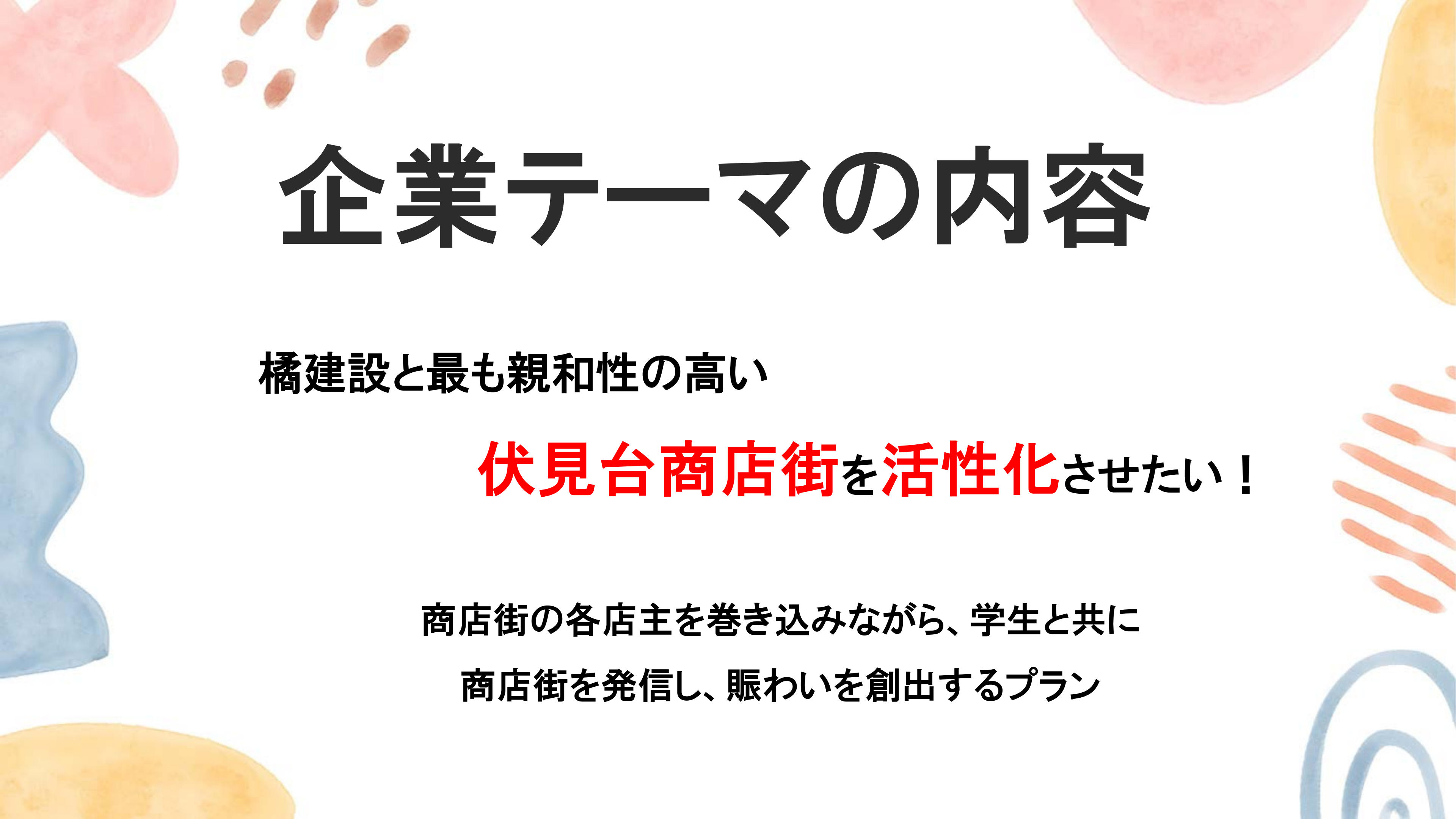


私は橋建設を通じて、地元の地域に
住み続けたいと思ってくれる**ファン**(人)を
ひとりでも多くしたい思いです！



高齢者たち・楽しく支えあうコミュニティ
大人たち・住み続けたいくなる街
親世代・安心して子育てができる地域
若者たち・働きたいのある会社
学生たち・楽しい学生生活
子どもたち・思いどいっぱい





企業テーマの内容

橘建設と最も親和性の高い

伏見台商店街を活性化させたい！

商店街の各店主を巻き込みながら、学生と共に
商店街を発信し、賑わいを創出するプラン

「企業提案テーマ」 金沢青年会議所

金沢青年会議所って？



20歳～40歳の若手が集まる団体
ビジネスマンや起業家など、**金沢**
を愛する若者が集まって
地域をもっと良くしようと活動しています！



地域愛
金沢が大好き！



行動力
やる気あふれる仲間

📍 JC = Junior Chamber(青年会議所)

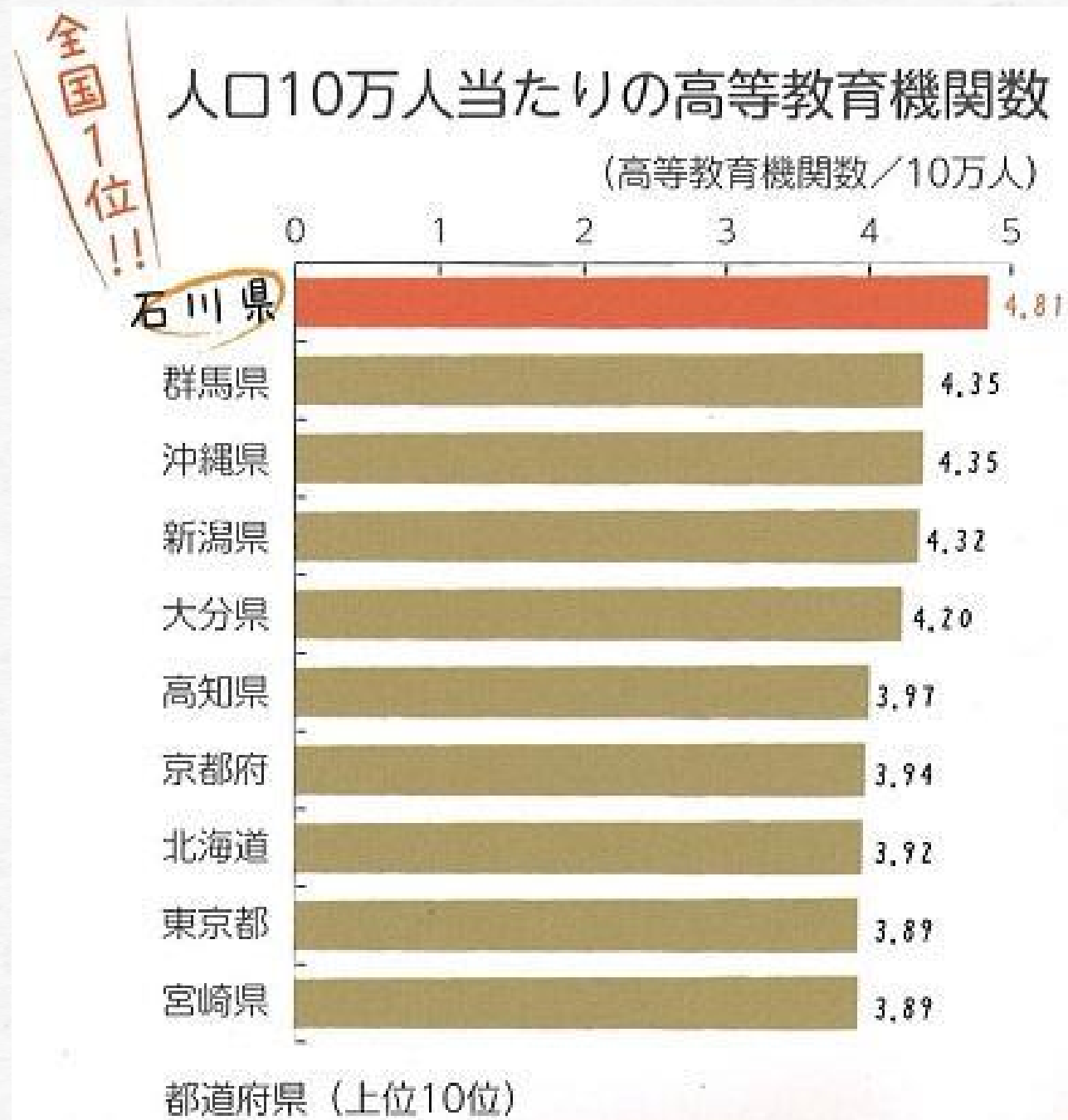
企業テーマの内容①

①学都・金沢を真の挑戦の場に ～学生が地域に根付く新たな仕組みを提案しよう～

背 景：学都としてのポテンシャルを持つ金沢で、卒業後の市外への流出が課題になっています。地域社会との関りが薄いことが原因です。

問いかけ：地域とどのような関わり方があれば、学生は金沢に残りたくなるか？

全国屈指の 学生のまち 金沢

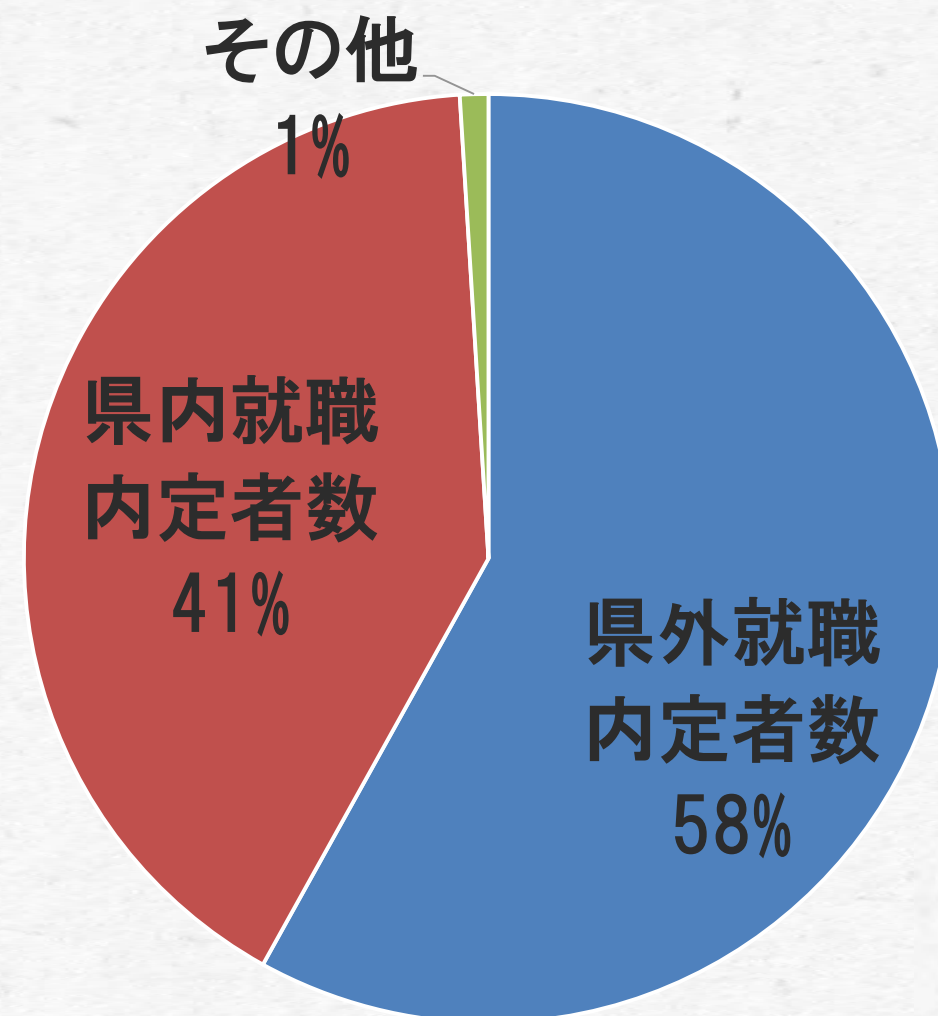


出典:金沢市HP 学生のまち・金沢 データ

(注意)人口は、平成30年10月1日現在の推計人口 学生数および高等教育機関数は、平成30年度学校基本調査(平成30年5月1日現在)のデータ

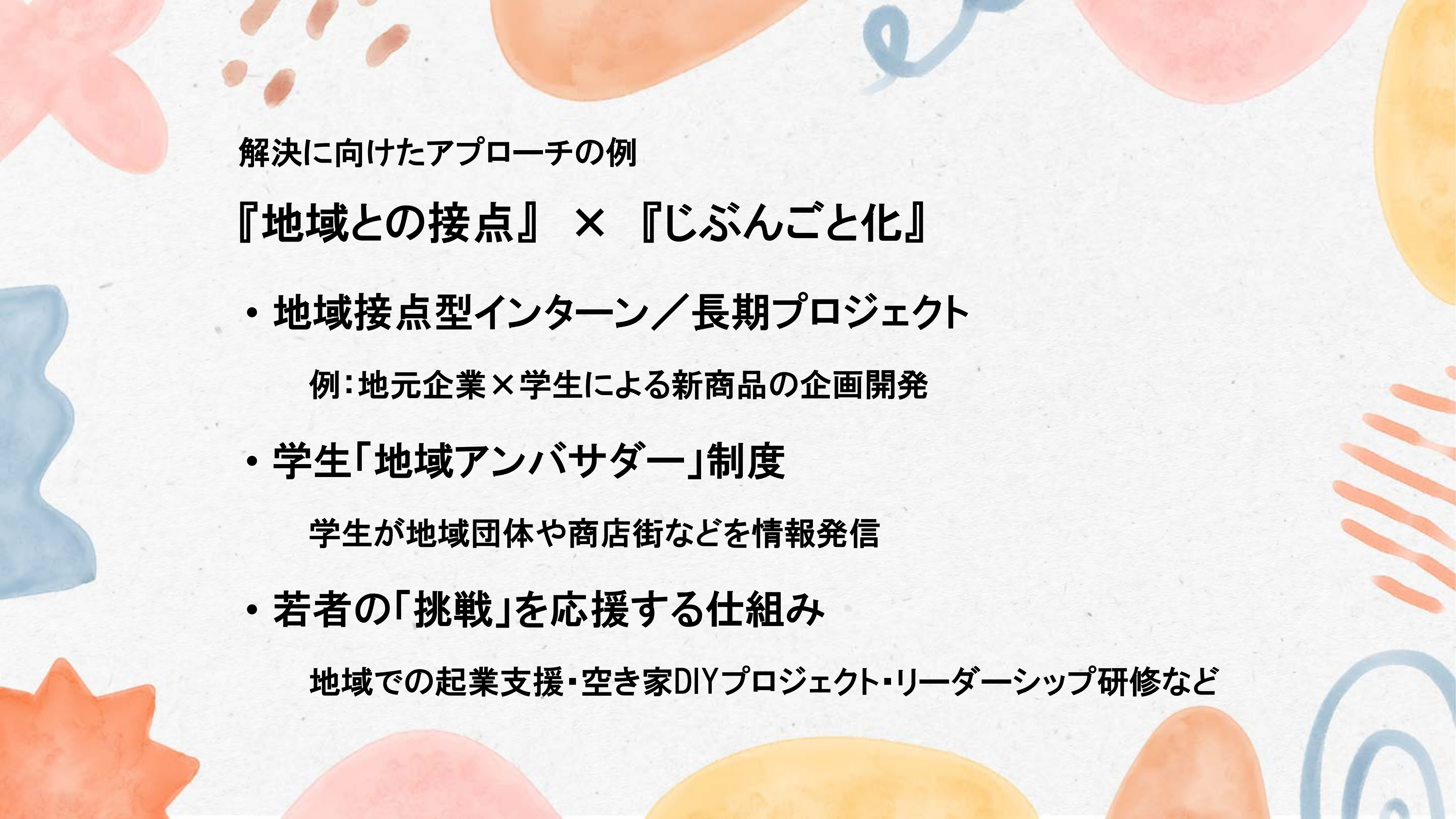
県内大学生の約6割が県外に就職内定

R7年3月新卒
就職内定状況(県内大学)



R7年3月(大学生)	就職内定状況
県外就職内定者数	4645
県内就職内定者数	1921
その他	46

石川労働局 令和7年3月新規大学等卒業者の就職内定状況等
に基づきグラフ化



解決に向けたアプローチの例

『地域との接点』 × 『じぶんごと化』

- 地域接点型インターン／長期プロジェクト

例：地元企業 × 学生による新商品の企画開発

- 学生「地域アンバサダー」制度

学生が地域団体や商店街などを情報発信

- 若者の「挑戦」を応援する仕組み

地域での起業支援・空き家DIYプロジェクト・リーダーシップ研修など

企業テーマの内容②

②観光と暮らしが共生するまちへ

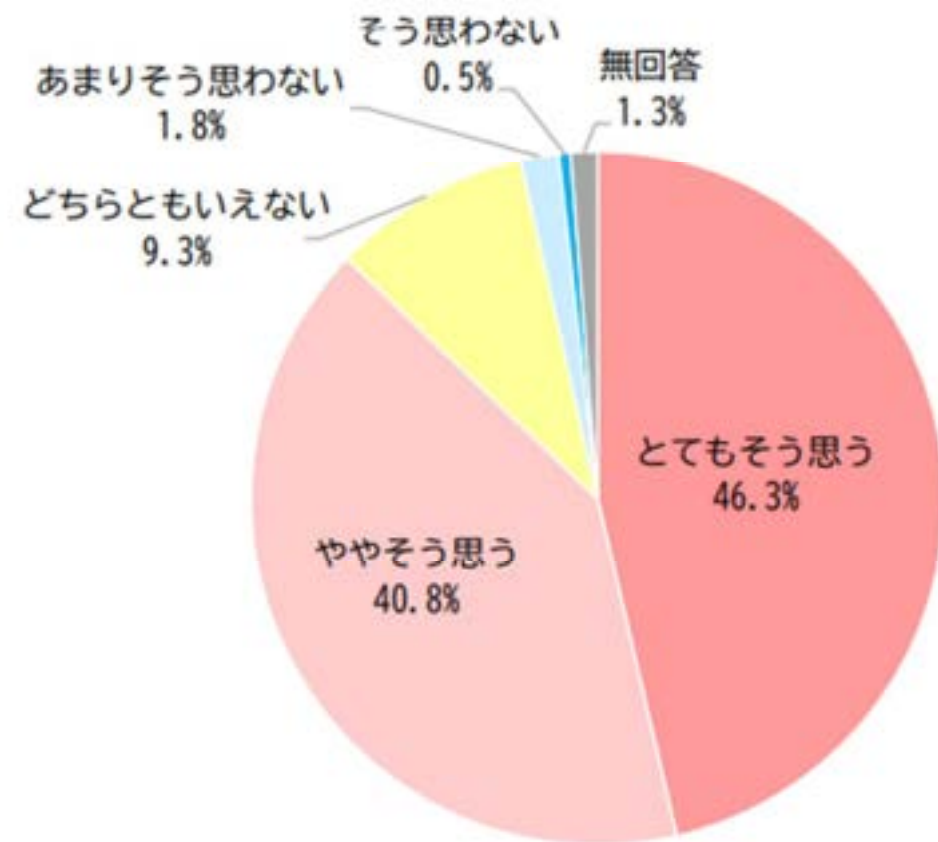
～金沢のオーバーツーリズム問題を解決しよう～

背景: 北陸新幹線開業以降、観光客増加と共に、観光地の集中や地域住民の生活への影響が問題となっています。

問いかけ: 観光と暮らしが共存できる金沢をつくるためには、どんなアイデアや計画が考えられるか？

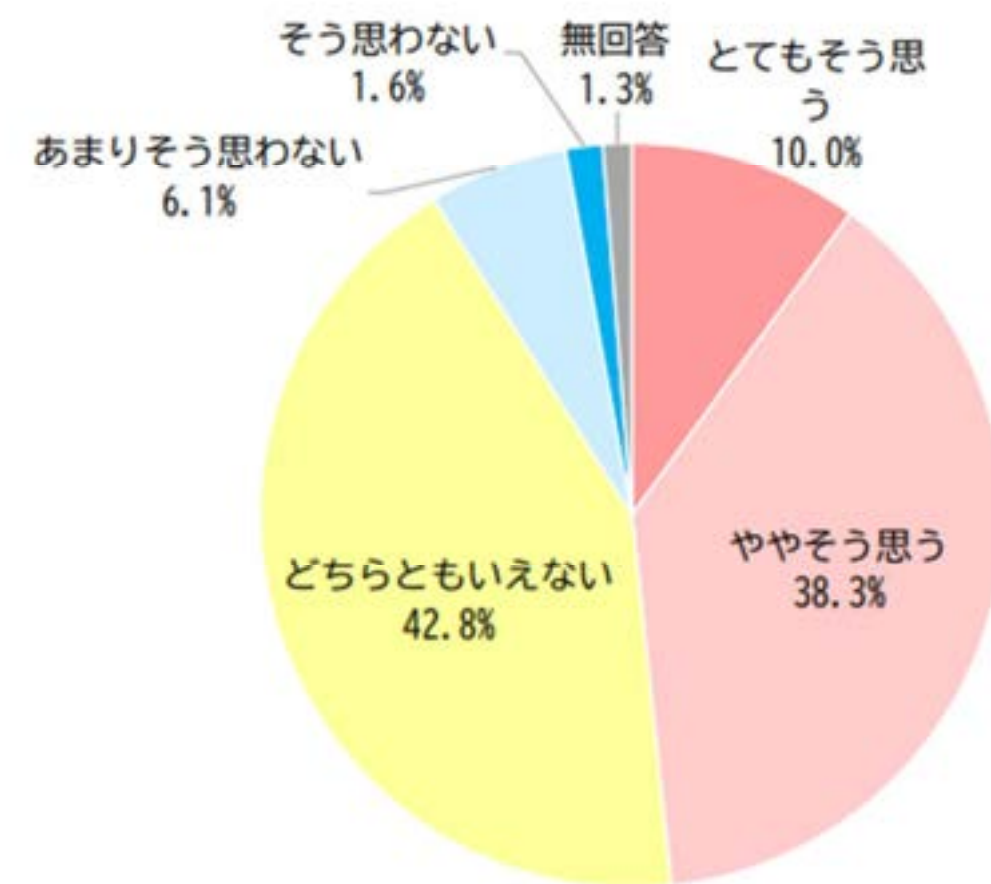
多くの市民が観光が重要だと考えている一方で、 旅行者との関係が良好との回答は半数未満

図表 30 金沢の経済にとって観光は重要と思うか
【全体】



(N=559)

図表 31 市民と旅行者が良好な関係か
【全体】

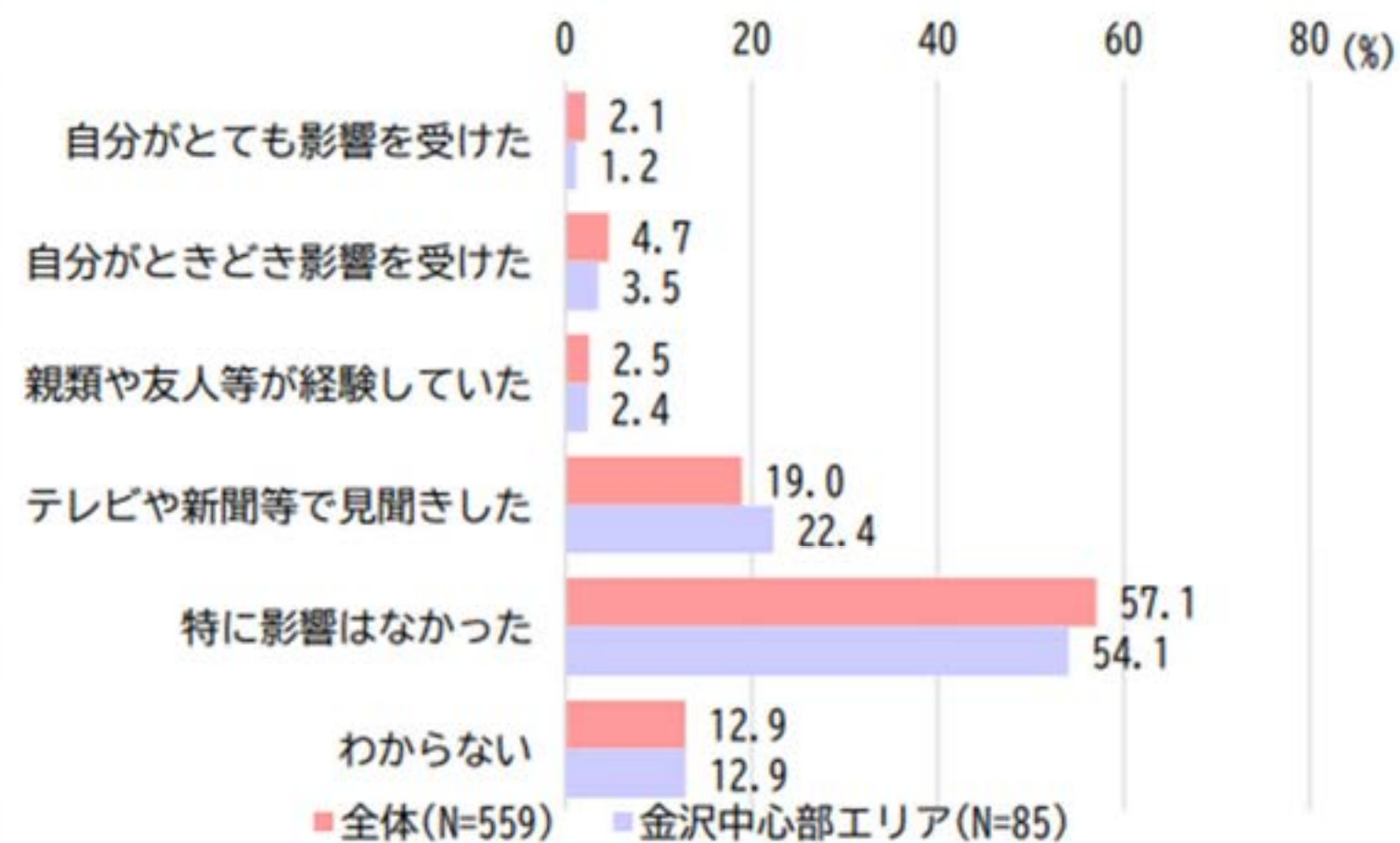


(N=559)

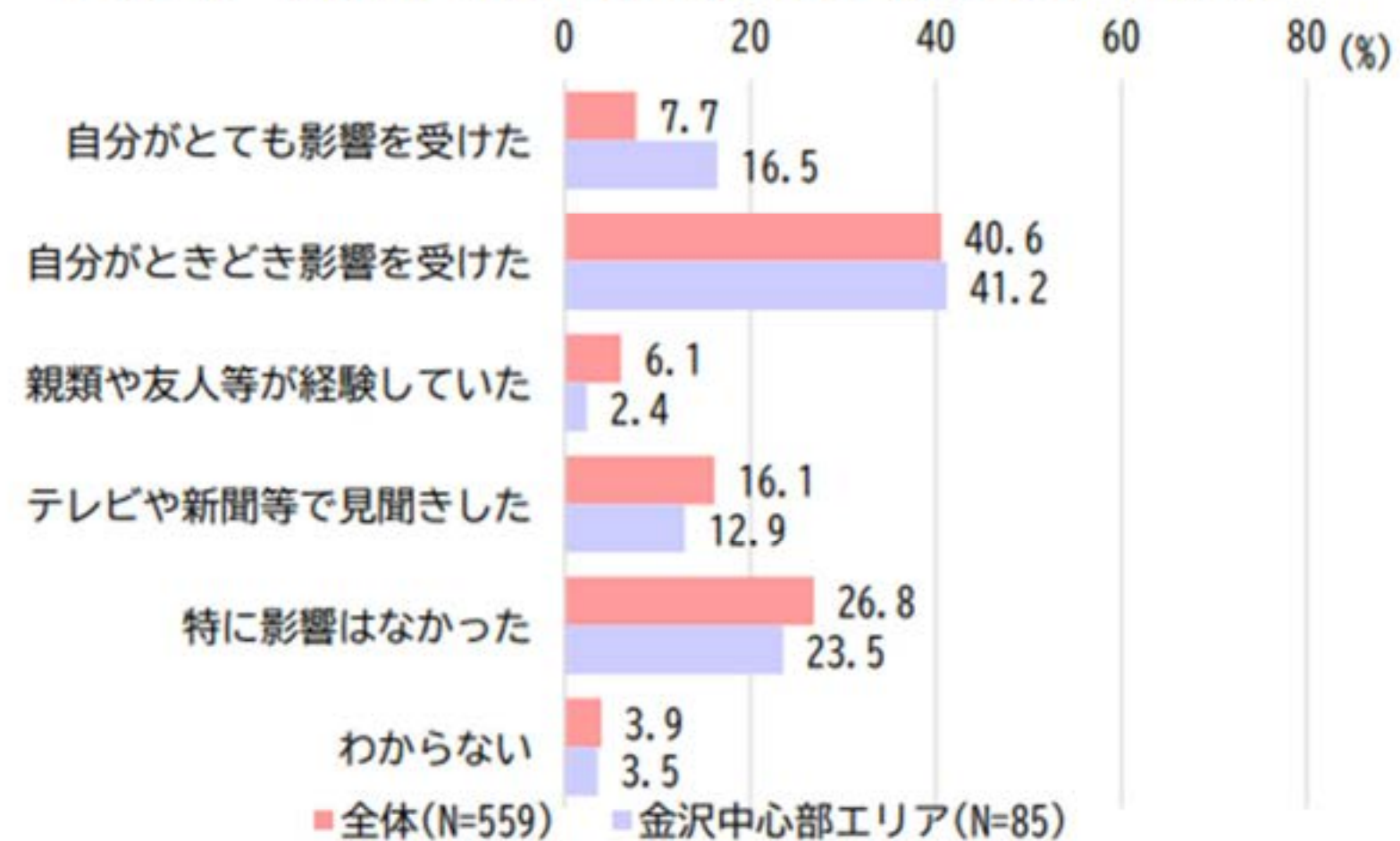
出典：金沢市の観光に関するアンケート調査報告書(令和5(2023)年度)

混雑等にデメリットを感じている回答が一定数ある中で 多くの市民は直接的メリットが感じられていない

図表 8 観光がもたらした良い影響（経済への好影響）



図表 13 観光がもたらした悪い影響（まちなかの混雑）



出典：金沢市HP 金沢市の観光に関するアンケート調査報告書(令和5(2023)年度)



解決に向けたアプローチの例

『分散』 × 『相互理解』

- マナー啓発 × 体験型観光

観光客と住民の相互理解を促す「暮らし体験ツアー」・文化やマナー案内動画

- 分散型観光の仕組みづくり

マイクロツーリズムMAP・徒歩で巡る観光コース開発・時間帯別の魅力提案

- 観光 × 生活情報のハイブリッド発信

住民と観光客双方に役立つように融合したSNS運用／WEBサイトの制作